

市商工会から幼稚園へテント寄贈



6月9日(木)、市商工会(福里清孝会長)は、6月10日の「商工会の日」のPR事業として市立宜野湾幼稚園と真栄原カトリック幼稚園にテントを寄贈しました。福里会長は「このテントが地域のために活用されることを期待している」と語りました。

県産業廃棄物協会青年部関係者来訪



6月1日(水)、県産業廃棄物協会青年部(結城和昭会長)の役員が佐喜眞市長を表敬訪問しました。今年度、会長に就任した結城会長は「今年度の活動として小学生を対象とした環境出前教育を計画している。ぜひ、市にも協力いただき成功させたい」と語りました。

史上最多4度の優勝!!



5月25日(水)、プロバスケットボールbjリーグの琉球ゴールデンキングスの皆さんが市役所を訪れ、今シーズンの優勝報告を行いました。来シーズンは2つの国内男子プロバスケットボールリーグが統合しBリーグとなります。伊佐勉ヘッドコーチは「新リーグでも県民の皆さんに良い報告ができるよう頑張りたい」と語りました。

宜野湾から世界へ!



5月20日(金)、IMGA世界ジュニアゴルフ選手権日本代表選手に選抜された比嘉里緒菜さん(嘉数中2年)が市役所を訪れ、世界大会への出場報告を行いました。比嘉さんは「代表に選ばれてうれしい。世界大会でも上位の成績をおさめられるよう頑張りたい」と抱負を語りました。

市女性団体連絡協議会関係者来訪



6月13日(月)、市女性団体連絡協議会(平良エミ子会長)の皆さんが佐喜眞市長を表敬訪問しました。新会長に就任した平良会長は「市や各団体と連携を図り、更なる男女共同参画社会の実現に向け取り組んでいきたい」と語りました。

皆さんもラジオ体操をしましょう!



6月16日(木)、佐喜眞市長は、15年間にわたって「夏休みの朝のラジオ体操」に参加し、地域活動への参画、ラジオ体操の普及に貢献したことが認められ、株式会社かんば生命保険より感謝状とロゴ入りシャツの贈呈を受けました。市民の皆さまも、ぜひ地域のラジオ体操へ参加しましょう。

オキナワンロック史寄贈



5月27日(金)、県ロック協会(宮永英一会長)の役員の皆さんが佐喜眞市長を表敬訪問し「オキナワンロック50周年記念史」を寄贈しました。喜屋武幸雄事務局長は「図書館や博物館、教育現場などに配布いただき、ロックの歴史を知ってほしい」と語りました。

少年野球チームへ観戦チケット贈呈



5月20日(金)、株式会社アトムホームより市内少年野球チームへプロ野球公式戦の観戦チケットが贈呈されました。アトムホーム高良憲雄統括マネージャーは「少しでも地域に還元したいとの思いで今回のチケット贈呈を行う運びとなった」と話しました。

若い力で被災地を支援



6月15日(水)、MUSIC BAR eleの代表恩納基さんと古波芳樹さんが市役所を訪れ、去った5月29日に行われた「熊本・大分地震復興支援チャリティーイベント“Stand up for KUMAMOTO/OITA”」で集まった義援金106,503円を市へ贈呈しました。義援金は後日、市より日本赤十字社を通じて被災地に届けられます。

将棋のプロ棋士と交流



5月29日(日)に「第12回文部科学大臣杯小・中学生団体戦県予選」へ出場した市子ども将棋サークル(照屋彰代表)は同月28日(土)、プロ棋士の島本亮さんを招き、子どもたちと対局を通じ交流しました。また、佐喜眞市長も訪れ、島本さんと一緒に子どもたちを激励しました。(写真提供:オキナワグラフ)

市婦人連合会役員・代議員来訪



5月30日(月)、市婦人連合会(波平道子会長)および各地区の代議員が佐喜眞市長を表敬訪問しました。波平会長は「婦人代議員連合会は日頃の活動を通して地域を支えている。今後は若い会員の加入を進め、活動を広げていきたい」と抱負を述べました。

岩国市文化協会と情報交換



5月30日(月)、岩国市文化協会(藤谷光信会長)の皆さんが佐喜眞市長を表敬訪問しました。文化振興事業等への取り組みや市民のための文化祭、芸術祭の開催状況について協議を行い、交流を深めました。